

Urban Safari

[アーバンサファリ]

Oct. 2019 Vol.12

Cover Story
マッツ・ミケルセン

Find your ideal coat
for this winter!

コートの新調するなら?

Contents

- 08 COVER STORY マッツ・ミケルセン
 11 in Your CLOSET
 16 今選ぶコートは重厚よりも軽快に。
 33 For Your Great Time in The Sky
 CHAMPAGNE ON BOARD
 34 Dive into ALTIMATE POOLS
 38 Gastronomic City NEW YORK
 39 SUV? It's a Car Called CROSSOVER

Laurent Dordet

ローラン・ドルデ / エルメス・オルロジェ社CEO

〈エルメス〉の時計に宿る独自の価値とは？

フランス屈指のラグジュアリーメゾンである一方、高級機械式時計においても特別な存在感を放つ〈エルメス〉。その開発を担うのが、1978年にスイスのビエンヌに設立された時計部門の“エルメス・オルロジェ”だ。現在そのCEOを務めるのは、ローラン・ドルデ。〈エルメス〉のシルク部門とプレシャスレザー部門の最高責任者を歴任。研ぎ澄まされた審美眼を持つ彼は、果たして〈エルメス〉の腕時計にどんな価値を見出しているのだろうか。さっそく聞いてみた。

「〈エルメス〉の腕時計の歴史は、スイスの老舗と比べれば日が浅いもの。しかし時計自体の品質においては、そうした老舗と変わらない最高の技術を提供しています。そのうえで、フランスならではの豊かな創造性でオリジナリティや驚きをもたらす時計でありたい。こうした哲学は、他の自社製品と変わりません」

新作の時計開発には、機構が複雑になればなるほど年数を要するが、初期の段階ではクリエイティビティを自由に発揮できる環境作りを大切にしているという。「そうした企業風土によってサプライズを生み出せるのです。開発スタッフには、常に私を驚かせてほしいというメッセージを伝えています。最近でいえば、今年1月に発表した“アルソー ルールドゥ ラ リュンヌ”には驚かされましたね」

この時計の文字盤の主役は、北半球と南半球の月齢を表示する2つの大きなムーンフェイス。それらの縁を沿うように時分と日付表示のスマールダイヤルが廻るという独創的なデザインは、驚きと新鮮さに満ちあふれている。「スタイルにおいても機構においても、みなさんにワクワク感を提供したい」。そう語るドルデが演出する次なるサプライズに期待したい。

発行人&編集長
 Publisher & Editor in Chief
 藤原 晃
 Akira Fujiwara
 メディア事業部 部長
 Director of Media Division
 成井 毅
 Tsuyoshi Narui

アートディレクター
 Art Director
 藤澤拓也
 Takuya Fujisawa (ANAGUMA)
 デザイナー
 Designer
 渋谷裕子
 Yuko Shibue (ANAGUMA)

コントリビューティング・エディター&ライター
 Contributing Editors & Writers

遠藤 匠
 Takumi Endo
 大嶋 慧子
 Keiko Oshima
 古関千恵子
 Chieko Koseki
 柴田 充
 Mitsuru Shibata
 たかせ藍沙
 Aisha Takase
 中村孝則
 Takanori Nakamura
 渡邊ひかる
 Hikaru Watanabe

発行
 株式会社日之出出版
 〒104-8505 東京都中央区八丁堀4-6-5
 編集 ☎03-5543-1230
 広告 ☎03-5543-1139

- 本誌掲載商品の価格表示はすべて本体のみ(税抜き)の価格です。
 - 本誌内の記事及び写真、イラストなどの無断複写、複製、放送などを禁じます。
 - 本誌の編集内容に関するお問い合わせは編集部直通 ☎03-5543-1230 までお願いいたします。
- なお、土・日・祝日はお休みとなっております。

〈エルメス〉

1928年より時計作りを手掛けている〈エルメス〉。エルメス・オルロジェは、スイスに本社とアトリエを構える時計事業の子会社として、1978年に設立された。馬具をモチーフにした“アルソー”などの名作を生み出し、高級機械式時計文化の中でも確固たる地位を築いている。



PROFILE

1965年、デンマーク生まれ。国立演劇学校で学んだ後、『ブッシャー』で長編劇場映画に初出演。以降、『しあわせな孤独』『アダムズ・アップル』『アフター・ウェディング』『誰がため』『ヴァルハラ・ライジング』などに出演し、“北欧の至宝”と呼ばれる存在となった。2010年にはデンマーク女王から爵位を授与されている。2012年、『偽りなき者』でカンヌ映画祭最優秀男優賞を受賞。2013年には『ハンニバル』のレクター役でブレイクし、ドラマ界のスターとして世界的人気を集めている。

M A D S
M I K K E L S E N

【 マッツ・ミケルセン 】

写真 = Ugo Richard / Contour by Getty Images 文 = 渡邊ひかる
photo : Ugo Richard / Contour by Getty Images text : Hikaru Watanabe

デ

ンマークを代表する俳優として、いまや世界を股にかけた活躍を見せているマッツ・ミケルセン。同じデンマーク出身で、こちらも後に世界的名匠となるニコラス・ウィンディング・レフンの監督作『プッシャー』で長編映画初出演を果たして以来、母国のシヨウビズ界を担う存在に。『キング・アーサー』でハリウッドに進出してからは、「興味深い作品であれば、どの国での撮影にも赴く」をモットーに、国際派スターの座を確固たるものにしてきた。数年ほど前には連続ドラマ『ハンニバル』に出演し、アイコン的なキャラクターであるハンニバル・レクターを演じて大ブレイク。日本にも熱狂的なファンが多く、ファンイベントを開けば参加希望者の女性たちが殺到するほどの人気ぶりだ。映画やドラマにさほど詳しくない人でも、『007 カジノ・ロワイヤル』の血の涙を流す悪役ル・シッフル、マーベル作品『ドクター・ストレンジ』の敵役カエシリウス、『ローグ・ワン／スター・ウォーズ・ストーリー』のゲイレン・アーン博士といえ、どれかひとつにはピンとくるかもしれない。

そんなミケルセンがモットーを体現するかのよう、今度はアイスランドへ。無人の雪山を舞台にしたサバイバル映画『残された者—北の極地—』で、孤立無援の主人公を演じている。

『ハンニバル』のプロデューサー、マーサ・デ・ラウレンティスから電話があり、「絶対に読むべき脚本よ！」といわれたんだ。だから、エージェントから送られてくる脚本の束の一番上に持ってきて、すぐに読んだ。美しく、シンプルで、誠実な物語だったね。その2カ月後には、アイスランドでの撮影に参加した。実をいうと、企画の初期段階では物語の舞台は火星で、主人公もアメリカ人だったのだけど。ラッキーだったよ」

孤独がづらいのは火星でも雪の荒野でも同じことかもしれない。ミケルセン演じる男は氷点下の地に不時着して以来、自身で定めたルーティーンに沿って時間を過ごしている。あたりを歩き、魚を釣り、救難信号を出す。それだけの毎日だ。

「彼はサバイバルの達人というわけじゃない。毎日のルーティーンでただ生き延びているんだ。あまり表情を変えない男だが、ちょっとした感情が見えた瞬間に、彼という人物を一気に感じられると思う。言葉もほとんど発さないしね。実際、こう

いったシチュエーションに陥ったら、ほとんどの人が独り言さえいわないと思う。リアルだよ」

主人公が置かれている状況と同様に、撮影自体も過酷なものだったという。

「これまでもクレイジーな作品をたくさんやってきたけど(笑)、経験した中で最も過酷な撮影だったね。風、雪、寒さという自然の脅威が常につきまとっていたんだ。しかも、劇中のシーンのほとんどに僕が出ている。肉体だけでなく、精神的にも大変だったよ。常になにかしらのトラブルが起きていたから、35日間の撮影予定だったにもかかわらず、19日しか撮影できなかったんだ。嵐のシーンを撮りたいのに、太陽が突然出てきたり、晴天のシーンなのに雪が降ってきたりもして。途中からはスケジュールを組むのをあきらめ、天候に合わせて臨機応変に撮影を行うことになった」

過去最高に過酷な撮影に対応できたのは、ミケルセンをはじめ、作品を手掛ける者たちのチーム力あってのことだろう。物語の中の男には、力を合わせる相手もない。だが、映画の中盤。男の前にヘリコプターが墜落。彼は機内から瀕死の女性を救い出し、救援を求めて歩きはじめることに。

「表面的には、彼が女性を救おうとしているように見えるかもしれない。けれど、少し深く掘り下

げてみてほしい。そうすれば、女性のほうが、彼を救ったと読み取ることができる。そこから動けず、なんの選択もすることができないまま座って死を待つだけのルーティーンを繰り返していた男が、彼女の登場によって行動することを決めたのだから。この映画は、生き残ることと生きることの違いを描いた作品だ。やはり、人は1人では生きていけない。誰かがいないとダメなんだ」

「自ら望んでそうするなら(笑)、1人で殺風景なところを眺める時間も悪くはない」というミケルセンだが、俳優になる前はプロのダンサーとして活躍していたこともあり、「基本的にカラダを動かすことが好きで、オフのときはスポーツを楽しむことが多い」そう。『残された者—北の極地—』の撮影を終えた後、8カ月ほどのオフを取った。

「仕事をしないのは得意なんだ(笑)。何時間も自転車で乗って頭を空っぽにしたり、テニスをしたり、家族と過ごしたり。最高のご褒美だったね」

といいながら、やはりアクティブな性格は仕事の仕方にも表れているよう。天才画家フィンセント・ファン・ゴッホの半生を描く『永遠の門 ゴッホの見た未来』、人間の思考が筒抜けになった世界が舞台のSFスリラー『カオス・ウォーキング(原題)』など、待機作はまだまだ続いている。



『残された者—北の極地—』

極寒の白い荒野に取り残された男オボアガード(ミケルセン)。飛行機で不時着したらしき彼は、壊れた機体を生活の拠点に、荒野を歩き、魚を釣り、救難信号を出し、睡眠を取ることを繰り返すだけの日々を送っていた。そんなある日、彼の目の前にヘリコプターが墜落。オボアガードは瀕死の女性パイロットを救い出すが……。監督はブラジル出身の新進クリエイター、ジョー・ベナ。●11月8日より、新宿バルト9ほかにてロードショー

© 2018 Arctic: The Movie, LLC.

This was by far the most difficult shoot I've ever done, which is saying a lot because I've done a lot of crazy stuff in my life.

これまでクレイジーな作品をたくさんやってきたけど、
今回がこれまで経験した中で最も過酷な撮影だったね。

マッツ・ミケルセン

in Your

CLOSET*

充実した旅はトラベルケースからはじまる。

旅は心をかき立てる。非日常のときをともに過ごすのがトラベルケースだ。旅慣れたエレガントなスタイルに、機能性も不可欠。お気に入りの逸品ならば、帰途にはきっと思い出がいっぱいに詰まっていることだろう。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 寛 ヘア&メイク=Hanjee、松本 恵 文=柴田 充
構成=大嶋慧子 撮影協力=東京ミッドタウン、ビルボードライブ東京

photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(CaNN) hair&make-up: Hanjee(Signo), Megumi Matsumoto
text: Mitsuru Shibata composition: Keiko Oshima special thanks: TOKYO MIDTOWN, Billboard Live Tokyo

TRAVEL
CASEグローブ・トロッターの
"AERO"

1897年英国で創業した〈グローブ・トロッター〉は、当時の最先端素材であるヴァルカン・ファイバーをトラベルケースに採用。一躍その名を世界に知らしめた。もしその創業者が現代に新たなトラベルケースを作ったら、という発想から生まれたのがこちら。素材は独自開発のカーボン・ファイバー・コンポジット。軽量かつ高強度と高弾力性を併せ持つ。さらにブランド初の4輪キャスターやTSAロックなど、旅に便利な実用性も向上している。

カーボン特有の質感がモダンな旅を演出。キャリーケース右から34万8000円、28万8000円(以上グローブ・トロッター/グローブ・トロッター 銀座)、男:スーツ19万円、ベスト4万5000円(以上ギープス&ホークス/ヴァルカナイズ・ロンドン)、手に持ったコート17万8000円(グレンフェル/ヴァルカナイズ・ロンドン)、その他はスタイリスト私物 女:コート6万6000円、ニット4万1000円、スカート2万4000円(以上ウィッスルズ/ヴァルカナイズ・ロンドン)、その他はスタイリスト私物

in Your

CLOSET*

エレガントな秋の夜、2人が主役になる。

晩秋は夜が楽しい。少しドレスアップして夜の街へと繰り出せば、2人の距離もずっと近くなるに違いない。ジャズライブに耳を傾け、ゆっくりとディナーを楽しむ。だがお楽しみはこれからだ。秋の夜は長く、深い。

Giorgio Armani / ジョルジオ アルマーニ Louis Vuitton / ルイ・ヴィトン Yacheron Constantin / ヴァシュロン・コンスタンタン Leica / ライカ



WATCH

ヴァシュロン・コンスタンタンの
"パトリモニー・エクストラフラット・
パーヴェチュアルカレンダー"



SUIT

ジョルジオ アルマーニの
"シルク&カシミヤ スーツ"



SPORTS OPTICS

ライカの"ウルトラビット 8×20BR"



FRAGRANCE

ルイ・ヴィトンの"オンブレ・ノマド"

D
〈ライカ〉ならではの優れた光学技術は信頼性が違う。汎用性の高い8倍率に、軽量かつコンパクトなボディ。携行や長時間の使用にもストレスを感じさせない。ドイツのミニマリズム漂うシンプルでエルゴノミクスなデザインは、アウトドアからドレスアップしたシーンまで違和感なく馴染む。

双眼鏡8万9000円(ライカ/ライカカスタマーケア)

C
伊達男はブラックジャケット着用でもダークネイビーを選ぶ。それは完全に暗闇に埋没することなく、ブラック以上にエレガントな存在感を浮かび上がらせるからだ。そんなフォーマルな雰囲気を湛えるのが〈ヴァシュロン・コンスタンタン〉。美しいネイビーダイヤルに永久カレンダーの精緻を備え、手元を飾る。

ブティック限定モデルの時計80万円(ヴァシュロン・コンスタンタン)、スーツとニットはAと同じ

B
暗がりだからこそ、香りにはひと際敏感になるもの。"オンブレ・ノマド"は、香料の中でも最も神秘的な成分のひとつであるウッドが香り立つ。ベンズインとラズベリーをアクセントに調香し、スモーキーなインセンスとともに砂漠の旅へと誘う。それは旅の神髄を追求するブランドにふさわしい。

香水4万1000円、香水用ボトルケース5万5000円(以上ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)

A
男のドレスアップにスーツは欠かせない。それもナイトタイムを彩るなら、かしまったビジネススタイルではなく、艶っぽいチェック柄のスーツを選びたい。極上のシルクとカシミヤを用い、ワイドラベルのダブルブレストッドはナポリ風のサルトリア仕立て。クラシックなスタイルに気品が漂う。

男: スーツ70万円、ニット参考商品(以上ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、時計はCと同じ 女: トップス11万8000円(ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)

in Your

CLOSET*

大人のコートにこそチェックという選択を。

コートが恋しくなるこの季節、シックなチェックを選んでみたい。ダークトーンが主流になる時季だからこそ、ダークなブルーのチェックが映える。着ている本人はもちろん、周囲の気持ちまでも弾ませてくれるのだ。

JACKET
& COATドーメルの
“チェックJKとチェックコート”

色柄も控えめになりがちなウインターファッションだが、今季はこんなスタイルはどうだろう。コートは、上質なウールにカシミヤ、シルクをブレンド。遠目ではモノトーンに見えても、近づくとブルーのチェック柄が浮かび上がる。さらにウールとシルクをブレンドしたジャケットは、千鳥格子の上にウインドーベンを重ね、コートとのチェック・オン・チェックのお洒落が楽しめる。それは寒々しい街の風景にも、さりげなく華やぎを添える。

チェックのコート45万円、ジャケット20万3000円、パンツ7万5000円、タイ2万6000円、手に持ったグローブ3万2000円(以上ドーメル/ドーメル青山店)、その他はスタイリスト私物

in Your

CLOSET*

ドライビングプレジャーを演出する名脇役。

小春日和、郊外へのドライブへと誘われる。それもオープンエアがいい。陽光を存分に浴び、たとえ頬を刺す風は冷たくともそれが心地よい。いつしか開け放っているのはルーフだけでなく、気持ちであることに気づく。



M-65

ポール・スミスの
"M-65"



GLOVES

ポール・スチュアートの
"キルティンググローブ"



BLANKET

ルシアン ペラフィネの
"スカル入りブランケット"



SHOES

コーチの
"クロスビー ターンロック
ドライバー"

D

車内に1枚あると重宝するのがブランケット。〈ルシアン ペラフィネ〉はインターシャ編みのアイコンに、スワロフスキー・エレメントをあしらう。オープンエアでは膝かけで活用したり、車外に出るときはパートナーにそっとかけてあげるにもいい。極上のカシミヤの風合いに加え、その優しさに心までも温まる。

サイズは225×225cm。ブランケット180万円(ルシアン ペラフィネ/ルシアン ペラフィネ 東京ミッドタウン店)、ブルゾンとはCと同じ

C

マスキュリンなミリタリーテイストのM-65スタイルは、ドライビング時でも腕の動きを妨げない。表地にはメモリポリエステルを用い、ロゴプリントしたメルトンの襟裏や左肩のレザーパッチがアクセントに。また中綿に採用した機能性素材のコアブリッドは、光を吸収し熱に変え、保温性を維持する。

ブルゾン7万5000円、ニット5万円、パンツ4万円(以上ポール・スミス/ポール・スミス リミテッド)、グローブはAと同じ、その他はスタイリスト私物

B

スムーズで美しい発色のネイビースウェードは見ると上品。柔らかなソールを組み合わせ、リラックスした履き心地が味わえる。また、甲の部分には、ブランドのアイコン的なデザインである"ターンロック"をさりげなくあしらう。ドライビングだけでなく、ビジネスや街歩きなど幅広い用途にも応える。

シューズ3万5000円、バックパック9万2000円(以上コーチ/コーチ・カスタマーサービス・ジャパン)、パンツはCと同じ

A

冬ともなると、オープンエアのドライブに欠かせないのがグローブ。それも本格的なドライビング用というよりも、暖かく洒落たスタイルが休日気分にも合う。甲は山羊革のスウェードにキルティング加工を施し、防寒性とスタイリッシュさを併せ持つ。ネイビーのカラーも上品で、シーンを選ばず使うことができる。

グローブ1万6000円(ポール・スチュアート/SANYO SHOKAI カスタマーサポート)、その他はスタイリスト私物

Paul Stuart / ポール・スチュアート

Coach / コーチ

Paul Smith / ポール・スミス

Lucien pellat-finet / ルシアンペラフィネ

どうやら厳しい寒さは先だから

今選ぶコートは 重厚よりも軽快に。

今年は暖冬傾向で、厳しい寒さが訪れるのはまだ先なのだから。それならば、まず手に入れるべきは、軽やかな仕立てのコート。オーセンティックで重厚なウールコートと違い、こちらは素材やデザインも多様。洒落たスタイリングにも挑戦しやすいので、街歩きの楽しさもぐっと広がるだろう。特にラグジュアリーブランドのものなら、旬なスタイルやディテールが存分に楽しめそうだ。

写真＝野口貴司 スタイリング＝中川 寛 ヘア＆メイク＝Hanjee 文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子
photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara(Ca.N.V)
hair&make-up : Hanjee(Signo)
text : Takumi Endo composition : Keiko Oshima

HERMÈS

街で目を引く配色にして
雨風でも心強い存在。

オンオフ兼用なんてことを考えると、お洒落にコートを着る楽しさが半減してしまう。だから、今季は休日限定で着るコートも用意して、思い切って色や素材感で遊んでみてはどうだろう。たとえば〈エルメス〉が手掛けたルージュカラーの1着はお誂え向き。赤とはいえワル目立ちしないトーンだから大人にぴったり。しかも、ポリエステルを採用した生地はゴム引きなので、防水性も抜群。突然の雨にだって慌てることもない。アクティブに過ごす休日でも頼れる存在だ。

光沢感のあるルージュカラーは、ダークトーン中心になりがちな冬の装いに、ほんのり華やかさを添えてくれるもの。見た目にはレザーのような風合も感じられ、お洒落で風格ある大人の装いが楽しめそうだ。コート53万2000円、シャツ10万1000円、中に着たニット16万2000円、パンツ14万7000円、ブーツ16万4000円、ハット7万3000円(以上エルメス/エルメスジャパン)

LOEWE

3つの顔を持つ個性派なら シーン別での着分けも楽しい。

ジャケットならまだしも、コートを着るも揃えてシーン別で着分けるなんて発想はなかなか持ちにくい。ところが、そのハードルを1着で乗り越えさせてくれるのが「ロエベ」の新作。実はこのコート、ナイロンコートとウールコートをレイヤードした設計になっており、それぞれを単体で着ることも可能。合わせて着ると、ロングコートの重厚感を感じさせないナイロンコートに、ウールの襟がシックに映える。気分に合わせて、3通りのコート姿を楽しんでみよう。

レイヤードした状態で着用するときは、表側はしなやかなナイロン、襟とウエストベルトはウールに。エレガンスとスポーティさを併せ持つこのスタイル自体も、コートのお洒落としてはすこぶる新鮮だ。コート参考価格48万6000円、ジャケット19万7000円、シャツ10万5000円、パンツ9万円、シューズ10万7000円(以上ロエベ/ロエベジャパンカスタマーサービス)

気温次第で着分け可能。



右がナイロン単体で着用した状態で、左はウール。単体で着ても、堂々とした見た目です。

DUNHILL

総柄に挑戦するなら ヴィンテージ目線で。

軽やかなコートを纏うのであれば、気分も華やぐ柄モノに挑戦するのもいい。いきなりハードルが上がるような気がするが、その心配は無用。〈ダンヒル〉の新作のように、総柄ながらワル目立ちせず、エレガンスを印象づけられる1着も存在するのだから。この柄のモチーフは、高級ヴィンテージカーの内装にあるウッドのような、ウォールナットダッシュ。コートの素材は丈夫で耐水性に富むナイロンだから、実際に週末ドライブにおいてもよき相棒になってくれそうだ。

柄はデジタルプリントによって精緻に表現。比翼仕立てのステンカラーコートを、リラックス感のあるシルエットに落としこんだ。袖口にホーン製ボタンを採用するなど、ディテールにも高級感が宿る。コート15万5000円、ジャケット25万円、ニットポロ8万9000円、パンツ4万6000円、ブーツ24万2000円、グローブ6万7000円(以上ダンヒル)、ハットはスタイリスト私物

BRUNELLO CUCINELLI

**それなりの場所にも使える
スタイリッシュな軽量コート。**

ビジネスパートナーから高級レストランに招かれたら、やはりひと目で上質とわかるアイテムでキメたいもの。とはいえこの季節はまだ、重厚なウールコートの出番は少し先。そんなときは、この〈ブルネロ クチネリ〉のような、しなやかなナイロン仕立てのコートが重宝する。この1着はカラダのラインが美しく見えるような仕立てで、肩の力が抜けつつもスマートな印象に。また、軽量なため、出張先でも持ち運びやすいのも美点。ビジネスマンにはぴったりだろう。

撥水性に優れたタフタ素材を採用。高密度に織られているので、その風合いはシルキーで極めてなめらか。クセがなくシンプルに徹したステンカラーコートのデザインは、オンだけでなくカジュアルな装いにもよく馴染む。コート29万8000円、スーツ54万円、シャツ4万9000円、ネクタイ4万1000円、帽子4万5000円(以上ブルネロクチネリ/ブルネロクチネリ ジャパン)

GIORGIO ARMANI

〈ジョルジオ アルマーニ〉が手掛けると
上質極まるカシミアコートも
見た目と着心地が想定外。

着心地のよいコートといえば、やはりカシミア仕立ての1着にたどり着く。ところが、〈ジョルジオ アルマーニ〉の新作に袖を通してみれば、イメージする以上の快適さとスタイルが存在することに気づかされる。カシミアのポテンシャルを最大限に引き出したこのコートで、最高峰の称号を与えられている仕立てを体験してみよう。

写真=野口貴司 スタイリング=中川原 寛 ヘア&メイク=Hanjee 文=遠藤 匠 構成=大嶋慧子
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(Ca.NN)
hair&make-up: Hanjee(Signo) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

Cashmere Coat

[カシミアコート]

首元だけがスナップボタンになっていて、開くとショール襟、閉じるとスタンドカラーとして着用できるユニークなデザイン。意図的に大きめにデザインされたパッチポケットが、洗練されたシルエットに対する個性的なアクセントに。ウエスト部分にはハンドウォーマーポケットも用意されている。配色は街に映えるダークネイビーで、フロントボタンの位置が全体的に高めにレイアウト。そのため脚長に見せる効果も期待できそう。コート68万円、ニット16万円、パンツ12万5000円、ストール2万9000円、シューズ参考商品、グローブ参考商品 (以上ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)

カ

シミアが高級素材であることは広く知られていること。ウールよりも繊維が細く、柔らかく保温力に富んでいるのはもちろん、見た目もさりげないツヤ感を放ち、しっとりした感触も特徴。しかし、その“潜在能力”をどこまで引き出せるかは、仕立ての良し悪しにかかっている。〈ジョルジオ アルマーニ〉が手掛けたこの1着は、間違いなく最高峰に位置づけられるもの。ま

ず、仕立て自体は、真骨頂でもあるアンコンの1枚仕立て。芯地やパッドを極力使わず、裏地も配していないため、グレードの高いカシミアのとろけるような風合いがダイレクトに伝わってくる。ショール襟風のスタンドカラーでキリッと感がありつつも、よくあるビジネスコートとはまた違った品格と個性を印象づけられる。ダブルブレスト特有の風格も相まって、街を歩く姿も絵になるに違いない。



CARTIER

エレガンスを求めると〈カルティエ〉になる。
パリの伊達男に愛された
ドレスウォッチの真骨頂。

メンズウォッチの歴史をひも解くと、真っ先に登場する時計がある。それが〈カルティエ〉の“サントス”。ブラジルの大富豪で、パリで暮らしていた伊達男サントス＝デュモンのために、ルイ・カルティエが製作した小ぶりの角形時計は、世界初の男性用実用腕時計であり、のちに“サントス”として製品化された。つまりドレスウォッチの原点なのだ。

写真＝隈田一郎 スタイリング＝中川原 寛 文＝篠田哲生 構成＝大嶋慧子
photo : Ichiro Kumada styling : Kan Nakagawara(CaNN)
text : Tetsuo Shinoda composition : Keiko Oshima

そ もそもこの時計は、パイロットでもあったサントス＝デュモンの「機上で時間を知りたい」という願望に応えるために作られた実用時計だった。名門ジュエラーでもある〈カルティエ〉が生み出した優美な姿は、同時にエレガンスの極みでもある。最新作“サントス デュモン”は、1904

年に生まれた原点モデルをイメージ。当時のパリで流行していたアールデコ様式を取り入れた角形ケースは、工業的な力強さと芸術的な優雅さの両方を備えている。ベゼルのビスは、当時の最先端テクノロジーである鉄鋼造りのエッフェル塔などをイメージした。こういったモチーフ自体が、フランス文化とも深く結びつく

ことで、永遠の価値を作るのだ。

しかも2針ノンデイトのシンプルなスタイルなので、ドレスシャツの袖口にも美しく収まる。こういった時計は、特にタキシードを着用するようなパーティで効果を発揮する。ファッションだけでなく、時計でも完璧なエレガンスを発揮したいなら、是非とも手に入れたい。

SANTOS DUMONT WATCH LM

[サントスデュモンウォッチ LM]

リュウズのカボションやグラフィカルなローマン数字インデックスなど、〈カルティエ〉らしいエレガンスをちりばめた。長時間駆動の最新クォーツムーブメントを使用することでケースを薄型化。7.3mm厚にまとめている。ケースサイズ43.5×31.4mm、クォーツ、18KPGケース、アリゲーターストラップ。126万円(カルティエ/カルティエ カスタマー サービスセンター)

HARRY WINSTON

NY流の美意識が漲る〈ハリ・ウィンストン〉をつけると、
唯一無二のデザインと
“ジャンプする針”に心が躍る。

ニューヨーク発祥のハイジュエラー〈ハリ・ウィンストン〉は、“時計”という価値観に縛られない独創的な時計でも評判。動きが楽しいジャンプするレトログランド針やニューヨークをイメージしたデザインエッセンスをちりばめており、手元のアクセント効果は極めて強い。ほかにはないクリエイティビティを楽しみたい人におすすめしたい。

写真=正重智生 スタイリング=中川原 寛 文=篠田哲生 構成=大嶋慧子
photo: Tomoo Syoju(BOIL) styling: Kan Nakagawara(Ca.NV)
text: Tetsuo Shinoda composition: Keiko Oshima

HW Ocean Retrograde Automatic 42mm

[HW オーシャン・レトログランド オートマティック 42mm]

2019年のモデルは、その創造性あふれる機構を継承しつつケース素材はローズゴールドを使用したもの。こちらは限定モデルではない。素材とデザインで大人っぽく華やかな雰囲気が魅力。ケース径42.2mm、自動巻き、18KRGケース、アリゲーターストラップ。485万円(ハリ・ウィンストン/ハリ・ウィンストン クライアントインフォメーション)

世界限定300本

Project Z12

[プロジェクト Z12]

2018年に発表された限定モデル。軽量のザリウムは、軽くてつけ心地が優れるだけでなく、素材特有のグレーメタリックの色合いで着こなすにも迫力を加える。世界限定300本。ケース径42.2mm、自動巻き、ザリウムケース、カーフ×ラバーストラップ。285万円(ハリ・ウィンストン/ハリ・ウィンストン クライアントインフォメーション)



餅

は餅屋というが、時計業界においては“餅屋じゃない時計”が面白い。“キング・オブ・ダイヤモンド”の異名を持つ〈ハリ・ウィンストン〉は、ジュエラーならではの創造力を駆使し、ユニークな時計を作る。その創造性を濃厚に発揮するのが“プロジェクトZ”だ。航空宇宙産業で使用する特殊素

材ザリウムを使用し、さらにメカニズムもユニーク。2つの針がある一見通常の時計にも見えるが、実はどちらも扇形に運針するレトログランド針。上半分が“時”、下半分が“分”で、9時位置側から針が動きだし、逆サイドに到達するとジャンプして始点に戻り、再び動きはじめる仕組み。こういった独自の機構に加え、

NYのシンボルであるマンハッタン橋のトラス構造をイメージしたブリッジを、ダイヤルの中心にあしらった。

この特徴的な機構たちは、翌年以降にスポーツモデル“HW オーシャン”に採用されるのがセオリー。絶対的な個性を持つ2つの時計、どちらがお好みだろうか。

OMEGA

挑戦する男にふさわしい〈オメガ〉の限定モデル。
東京2020にちなんだブルー時計で
ジャケット姿も誇らしく。

来るべき東京 2020 オリンピック・パラリンピックにて、オフィシャルタイムキーパーを務める〈オメガ〉。この世界的なイベントの開催を祝してスペシャルウォッチが誕生した。ベースモデルとなるのは、定番「ムーンウォッチ」で知られるスピードマスターだが、美しく爽やかなブルーでこれまでにないエレガントな雰囲気になっている。

写真=正重智生 スタイリング=中川原 寛 文=篠田哲生 構成=大嶋慧子
photo: Tomoo Syoju(BOIL) styling: Kan Nakagawara(CaNN)
text: Tetsuo Shinoda composition: Keiko Oshima



Omega Speedmaster Professional Tokyo 2020 Limited Editions

〔オメガ スピードマスター プロフェッショナル 東京2020 リミテッドエディション〕

オリンピックを記念したモデルなので、特別に〈オメガ〉のマークにはホワイトゴールドを使用。日本限定2020本。ケース径42mm、手巻き、SSケース&プレス。63万円(オメガ/オメガお客様センター)、ジャケット8万9000円、ベスト3万2000円(以上タリーアトール/エストネーション)、その他はスタイリスト私物

定 番スピードマスターといえば、50年前のアポロ11号の月着陸ミッションをサポートした伝説的な時計。その原点はモータースポーツのためのクロノグラフ。計測機器としての魅力も高く、それゆえスポーツの祭典オリンピック・パラリンピックとの

相性はよいのだろう。オリンピックリングのカラーのひとつであるブルーをベゼルやダイヤルに取り入れた限定ウォッチは、スポーティ&エレガンスな雰囲気を纏ったもの。ベゼルのタキメーター目盛りがスポーティさを強調。そのスタイルを50年以上も受け継いできたが、ここに

トレンド感のあるブルーを組み合わせた結果、クラシカルな雰囲気が強まり、ビジネススタイルとも好相性に。スーツやネクタイの色と合わせれば、定番モデルとは思えぬ洒落さが生まれる。

記念碑的モデルであっても、お洒落を忘れない。それが楽しい。



ケースバックには、東京2020オリンピックエンブレムや限定ナンバーなどをあしらう

豊

かな発想力とそれを実現する技術の両方を備えてきた時計師フランク・ミュラーは、“マスター・オブ・コンプリケーション(複雑時計の名匠)”として名声を得ていた。その後、自身の名を冠したブランドを立ち上げるが、それ以降も美と技への探求心は少しも失われてはいない。

“ヴァンガード 7デイズ パワーリザーブ スケルトン”は、古典的な時計技術とモダンな表現力を巧みに融合させたモデル。ゼンマイがほどける力で時計を動かす機械式時計の場合、ゼンマイの持続時間が長いほど精度が安定するし、時計が止まらず針合わせの面倒もない。しかもこのモデルの場合は、スケルトン構造にして時計技術をしっかりと見せる。スケルトンは懐中時計の時代から存在する古典技法だが、それを直線構造でモダンにアップデートしているのも特徴だ。

華やかなくフランク・ミュラーは、それだけでも手元のアクセントになる。しかも特別な時計技術が見えれば、その楽しみはさらに深くなるだろう。

VANGUARD 7 DAYS POWER RESERVE SKELETON

[ヴァンガード 7デイズ パワーリザーブ スケルトン]

ブレスレットへとなめらかに連続するモダンなヴァンガードケースに、直線的なスケルトン構造を組みこんだ。約7日間も連続駆動する力強い動力ゼンマイは12時位置に鎮座しており、ゆっくりと動きながら時を刻む様子がすべて見える。限定25本。ケースサイズ53.7×44mm、手巻き、SSケース×プレス。445万円(フランク・ミュラー/フランク・ミュラー ウォッチランド東京)



FRANCK MULLER

発想力に惹かれるのはいつも〈フランク・ミュラー〉。
7日間巻き上げ知らずの時計は
高いデザイン性も鑑賞級。

優美なデザインで人気を博している〈フランク・ミュラー〉だが、ブランドの骨格は天才独立時計師の発想力にある。時計学校時代から才能を評価されていた時計師フランク・ミュラーは、組織に属さず個人でオーダーウォッチを製作していたのだが、そのどれもが美しいデザインと精密なメカニズムの両方を持っていた。その信念は、現代の時計にも受け継がれている。

写真=隈田一郎 スタイリング=中川原 寛 文=篠田哲生 構成=大嶋慧子
photo: Ichiro Kumada styling: Kan Nakagawara(CaNN) text: Tetsuo Shinoda composition: Keiko Oshima

CK CALVIN KLEIN

上質レザーと洗練度の高さとで魅せる〈CK カルバン・クライン〉。

“手ぶらバッグ”はすっきりフォルムほど大人らしい。

財布やスマホといった必要最小限の荷物だけ持って外出するとき。ポケット以上、リュック未満のサイズ感でちょうどいいのが“手ぶらバッグ”。とはいえ、街でよく目にするサコッシュは、印象が子供っぽくてちょっと気が引けるもの。〈CK カルバン・クライン〉の新作のようなすっきりフォルムをさりりと纏い、街を颯爽と歩くのが理想だ。

写真=正重智生 スタイルリング=中川原 寛 文=遠藤 匠 構成=大嶋慧子
photo: Tomoo Syju(BOIL) styling: Kan Nakagawara(CaNN) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima



Shoulder Bag Horizontal Type

[ショルダー バッグ ホリゾンタル タイプ]

長財布や500mlペットボトルが、収まる絶妙なサイズにデザイン。背面側には、スマホが収まるポケットを用意。W23×H16×D7cm。バッグ2万5000円、財布1万4000円(以上CK カルバン・クライン/イケテイ)



One Shoulder Bag

[ワン ショルダー バッグ]

斜めがけしても、肩にかけてもサマになる、ごくシンプルなワンショルダータイプ。開口部が大きく開くので、荷物出し入れがしやすい。W17×H28×D6cm。2万7000円(CK カルバン・クライン/イケテイ)

ス

スマホと財布さえあれば事足りる外出に、ちょうどよいバッグは意外と見つからないもの。

ナイロンやコットン素材のサコッシュもよさそうなのだが、ちょっと若者仕様に見えるのが残念ではある。そこで、あると便利なのが、ほどよくコンパクトなサイズのボディバッグやショルダーバッグ。なかでも、手ぶら外出の“相棒”として頼りになりそうなのが、〈CK カルバン・クライン〉の新作だ。

“ロック”シリーズにラインナップされたこれらのバッグは、いずれもスコットガード加工を施した防水皮革を採用。レザー自体にはしっかりとしたコシがあるため、フォルムは洗練された印象に。余計なディテールを削ぎ落としたミニマルなスタイルが街にもよく映える。それでいて、表面には装飾的なエンボス加工も施されているので、水濡れやちょっとした傷がつくの気をせず使うことができるのもありがたい。近場への外出でも気軽に持ち歩いて、なおかつひと目でバッグ自体の質の高さが伝わる設計。大人がほしかった“手ぶらバッグ”とは、まさにこういうことではないだろうか。



Shoulder Bag Vertical Type

[ショルダー バッグ バーティカル タイプ]

縦型の大人っぽいデザイン。ダブルジップなのでより使いやすい。W17×H22×D6cm。バッグ2万5000円(CK カルバン・クライン/イケテイ)、サングラス1万9000円(カルバン・クライン/マーシオン ジャパン)

PAUL SMITH

元サッカー選手・鈴木啓太さんが
〈ポール・スミス〉のオーダーにチャレンジ。

メイド トウ メジャー

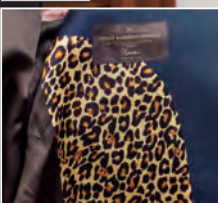
MTMで作るスーツは いかにして完成するのか？

10月初旬に大阪エリア初のメンズフラッグシップショップとなる〈ポール・スミス〉大阪店がオープン。ここでは最新メンズコレクションや大阪店限定アイテムのほか、同ブランド国内初の“メイド トウ メジャー”を提供。そんな大阪店で、スーツにこだわりを持つ元サッカー選手で実業家の鈴木啓太さんがオーダーに挑戦してみた。

写真＝野口貴司、隈田一郎 スタイリング＝中川原 寛 ヘア&メイク＝生野智佳
構成&文＝大嶋慧子

photo: Takashi Noguchi, Ichiro Kamada styling: Kan Nakagawara (Ca.NN)
hair&make-up: Chika Ikuno composition&text: Keiko Oshima

Close up



鈴木さんが仕立てたスーツはMTM 3パターンの中で“ニューフィット(1856)”という新タイプ。イタリアのヴィタレ・バルベリス・カノニコ社の生地で、柔らかさと落ち着き感を残しつつ、英国生地のハリ感や膨らみのある、やや起毛した素材感。スーツ21万円～、シャツ2万4000円、タイ1万6000円、シューズ5万8000円(以上ポール・スミス/ポール・スミス リミテッド)、チーフはスタイリスト私物

ライニングには大阪限定ということと、ご本人の好みでざやかなヒョウ柄を選択

Profile

鈴木啓太

1981年静岡県生まれ。2000年から2015年のシーズンで引退するまで浦和レッズにとって欠かせない選手となる。2006年にオシムジャパンに選出され、主力に。現在はサッカーの普及に関わるとともに、AUBを立ち上げ、アスリートの良好なコンディションの維持、パフォーマンスの向上を目標に、スポーツビジネスの分野でも幅広く活動している。



ショップの一番奥にあるMTMのスペース。座り心地のよいチェアやソファが置かれ、寛いだ気分でオーダーできる

メイドトゥメジャー

MTMは意外と簡単。大きくは4ステップ!

もともとメイドトゥメジャーとは、仮縫いや中縫いを省略したオーダーやパターンオーダーのこと。だが、既製品よりは数層が高いというイメージを持つ人が多い。「サンプルサイズにピッタリとよく言われます」という鈴木さんが、MTMの快適さと手軽さに満足したようだ。

細かく採寸する。



カラダに合ったスーツを着ることは仕事のパフォーマンス向上に繋がる。

元浦和レッズのキャプテンで、現在はビジネスマンとして活躍している鈴木啓太さん。当然のことながらスーツを着る機会が年々増えていくという。「今回のオーダーで、一番迷ったのは素材と色選びですが、ある意味それはMTMでスーツを作る醍醐味。ライナーにもこだわりましたよ(笑)。スーツなので、TPOもちろん大切ですが、見えないライニングには、自分らしさを表現する遊び心を加えてみました」。また、スーツはサイズ感がすべてだと鈴木さんは語る。「季節感やTPOのほかにサイズ感は最も重要。スーツは仕事で長時間着るので、Tシャツ姿より当然疲れます。それをオーダースーツによって軽減できるのです。僕はヘルスケアの仕事をしていますが、日々の生活の中でいかに疲れずリラックスできるかで、仕事のパフォーマンスは決まります。そういった意味でも自分に合ったサイズのスーツのほうが圧倒的に疲れにくい。オーダーはとにかく一度してみないとそのよさは絶対にわからないので、是非MTM体験をおすすめします」

サンプルを細かく修正していくにあたり、オーバーバスト、胸囲、中胴まわり、ウエスト、肩幅、ヒップ、袖丈等を計測。特に肩から袖までの桁丈に関しては、袖丈と同じく左右違う人が多く、利き手のほうが長いという人がほとんどとのこと。したがって必ず左右別々に測る

スーツの生地を選ぶ。



生地は、〈ドームル〉〈ロロ・ピアーナ〉等の老舗生地メーカーから厳選した約100種類。それに加え、ナチュラルストレッチと撥水機能を備えるトラベルスーツ“A Suit To Travel In”に用いられるオリジナル生地が揃う

一番近いサイズのサンプルを試着。



サンプルのS~XL2の7サイズから最も近いものを選択して試着。後ろからもサイズ感、アームホールや袖付けの位置等も細かくチェック。鈴木さんはLがジャストサイズだった

4

襟・ボタン・裏地の形を選ぶ。



A ライニングは17種から



B ボタンは10種から



C ラベルは4タイプから

A: 仕事用のスーツなので、極めてベーシックなネイビーを選んだ鈴木さん。しかしライニングは個性と遊び心の見せどころということで、選んだのはヒョウ柄 B: スーツの格を左右するボタン。水牛、くるみボタンなどがあり種類は10種類 C: ラベルはベーシックなノッチド、ピークド、ショール、ナローラベルから選ぶ。今回は仕事用のスーツということでノッチドラベルに。幅は7cmくらい

メイドトゥメジャー

MTMのスーツはこの3タイプから。

クラシカルとモダンが融合する〈ポール・スミス〉のテイラリングコレクション。これは、ブランドのクリエイティビティを、伝統的な職人技とオリジナリティあふれるディテールによって魅力的に仕立てたテイラードスタイル。この秋から日本初、大阪店でスタートしたMTMのスーツのフィットは、下の3型。ジャケット、トラウザーズの2ピース、またはちょっとひねりをきかせて、ベストを入れた3ピースでのオーダーも可能。納期は約6週間から。

鈴木啓太さんの
スーツはこのタイプ!

KENSINGTON

[ケンジントン]

3モデルの中で最も細く、ショルダー、チェストなど、すべてのフォルムが細めで着丈も短め。パンツの股上も浅く、ベルトループやフラップ等もコンパクトに設計。スーツ18万円～(生地により異なる)、シャツ2万円、タイ1万6000円、チーフ7000円(以上ポール・スミス/ポール・スミス リミテッド)

SOHO

[ソーホー]

最もベーシックなレギュラーフィット。ナチュラルショルダーで脇が広め。着心地のよさには定評がある。トラウザーズはミッドウエストで、ティパードタイプ。スーツ18万円～(生地により異なる)、シャツ2万4000円、タイ1万2000円、チーフ7000円(以上ポール・スミス/ポール・スミス リミテッド)

NEW FIT (1856)

[ニューフィット]

長めの着丈、ショルダーラインはドロップ型でややゆったりとしたシルエットの最新モデル。トラウザーズは股上が深いティパードシルエット。スーツ18万円～(生地により異なる)、シャツ2万4000円、タイ1万2000円(以上ポール・スミス/ポール・スミス リミテッド)、チーフはスタイリスト私物

メイドトゥメジャー
日本で唯一〈ポール・スミス〉のMTMができる『ポール・スミス 大阪店』



大阪唯一のショッピングエリアである心斎橋。ここにオープンしたばかりのこのショップは、まさに旗艦店と呼ぶにふさわしいモダンかつコンテンポラリーな雰囲気が漂う造り。入り口のブルーのファサードは、イギリスのレンガ造りの建物からインスピレーションを得たもの。213㎡の店内は木材を重ねたスクリーンによって3つのエリアに区分けされており、店内の至るところに世界中から集められたアートのような家具が配置。レジカウンター背面のアートウォールも〈ポール・スミス〉ならではの。

DATA

④大阪府大阪市中央区南船場3-10-19
 ⑨11:00～20:00 不定休
 ☎06-6241-2330

For Your Great Time In The Sky

CHAMPAGNE ON BOARD*

ファーストクラスで楽しむ極上シャンパン。

旅客機の座席クラスの最高峰、ファーストクラス。そこで供されるシャンパンももちろん最高峰。くつろぎのひとつときに欠かせない、黄金に輝く旅の友だ。その銘柄をご紹介します。

写真=ANA, エミレーツ航空, エティハド航空, たかせ藍沙 文=たかせ藍沙
photo: ANA, Emirates, Etihad Airways, Aisha Takase text: Aisha Takase

空 の上の五ツ星ホテルと称されるファーストクラス。シャンパンは最も似合う飲み物だ。

航空会社によっては、ひとつの銘柄を定番として提供していたり、定期的に銘柄を替えたり。2~3種類の銘柄を用意することもあれば、ウェルカムドリンクと上空で提供する際の銘柄を替えることも。定番として多く選ばれるのは、やはり

〈ドン ペリニヨン〉と〈クリュッグ〉。どちらも高級シャンパンを代表する銘柄だ。写真でご紹介した航空会社以外にも、シンガポール航空などが採用している。そのほか、シャンパンの本場、エールフランス航空は、10~11月は〈テタンジェ〉、12~1月は〈クリュッグ〉がお目見え。キャセイパシフィック航空の10月は〈ウィリアム・ドゥーツ〉が登場。



JAL

【日本航空】

〈サロン〉ヴィンテージ2007

1911年創業のメゾンで丁寧に造られる〈サロン〉。最上質なシャルドネが収穫された年にのみ造る、希少なシャンパンだ。JALは、その〈サロン〉を、世界で唯一、機内で提供している航空会社。2007年のヴィンテージはフレッシュな柑橘系に鉱物的ニュアンスが特徴。温度を上げると洋ナシやパンのようなイーストの風味が広がる。こちらも、離陸前のウェルカムシャンパンは別なもの。〈サロン〉は上空で最適のコンディションで開栓される。



ETIHAD AIRWAYS

【エティハド航空】

〈シャルル エドシック〉グラン デ ミレネール2004

1851年に、シャルル=カミーユ・エドシックが、29歳で創立したワイナリー。彼はダンディとしても知られていて、類まれなカリスマ性を持ち、映画や歌のモデルにもなった人物。当時は誰も見向きもしなかった、2世紀に造られた地下採掘場跡(クレイエール)を熟成庫に適すると見抜いた。同社のシャンパンは、世界各国の王室や著名人にも愛飲されているほど。そのプレステージクラスが、機内で提供される“グラン デ ミレネール”だ。



ANA

【全日本空輸】

〈クリュッグ〉 グランド キュヴェ

1843年にドイツ出身のヨーゼフ・クリュッグが創業した、シャンパンの最高峰と称される老舗ワイナリー。収穫年の異なるワインを多種ブレンドするため、単一ヴィンテージでは表現できない複雑な味わいとアロマが特徴だ。世界各地にクリュグストという熱烈なファンをもつ。ANAは1986年の国際線就航以来、至高のシャンパンにこだわって〈クリュッグ〉を提供し続けている。離陸前のウェルカムシャンパンは別の銘柄になる。



THAI AIRWAYS

【タイ国際航空】

〈ドン ペリニヨン〉ヴィンテージ2009

微笑みの国タイのフラッグシップエアライン、タイ国際航空の“ロイヤルファーストクラス”のシャンパンは〈ドン ペリニヨン〉。高級シャンパンの代名詞のような銘柄だ。ボトルには蘭の花が飾りつけてあってとても華やか。CAさんは、極上の微笑みとともにシャンパンをグラスに注いでくれる。



EMIRATES

【エミレーツ航空】

〈ドン ペリニヨン〉ヴィンテージ2008

17~18世紀に修道士によって造られたシャンパン。瓶内二次発酵に7年かけ、10年めにしてはじめて出荷される芳醇な味わい。ファーストクラス各座席のミニバーにはないが、CAさんに言えばいつでもグラスを満たしてくれる。また、機内のバーラウンジ(ビジネスクラスと共用)でシャンパンを飲みたい場合には、CAさんが〈ドン ペリニヨン〉を持っていく。ちなみに、ビジネスクラス搭乗客に提供されているのは〈モエ・エ・シャンドン〉。



AMERICAN AIRLINES

【アメリカン航空】

〈クリュッグ〉グランド キュヴェ
〈ランソン〉ノーブル キュヴェ ブリュット ヴィンテージ

アメリカン航空では月により機内で提供されるシャンパン銘柄が替わる。10月は、〈ランソン〉ノーブル キュヴェ ブリュット ヴィンテージだ。写真の〈クリュッグ〉グランド キュヴェは、Flagshipファーストラウンジ内の、アメリカン航空搭乗客だけが利用できるFlagshipファーストダイニングで、ロサンゼルスではミニボトルの飲みきりサイズ。ニューヨーク、ダラスフォートワースなどにある。

ULTIMATE POOLS

大人は泳ぐだけじゃなく、驚きのプールも堪能。

プールの水面と水平線が重なったインフィニティエッジに感動していた頃が、もはや懐かしい。なぜなら、世界を見わたせば、斬新な発想から生まれたあっと驚く仕掛けのプールが続々と登場しているから。リゾート地を楽しむ大人にごそふさわしい、美しいだけじゃない次世代型プールをピックアップ。

文=古関千恵子 text: Chieko Kosaki

バ

リ島の南端、ウルワツの断崖に佇む、ヴィラリゾート。注目のプールは、レストランやバー、サンデッキなどを併設した「ダイクラブワンエイティーン」内にある。崖の先端から6mほど突き出したプールは、なんと底の一部がガラス張り。足元の約160m下にはインド洋が広がる。先端側面もガラス張りのため、その名のとおり、空と海が180度広がる、パノラマビューが楽しめる。食事はLAのビバリー・ウィルシャーの元副料理長が腕を振るい、ワインリストも専門誌『ワインスペクテーター』の賞に輝くラインナップだ。この絶景と美食を堪能するには予約が必須。1カ月半前には埋まってしまうので、お早め。



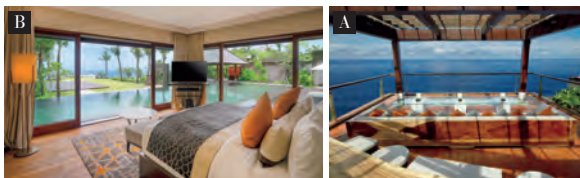
A: 断崖から突き出した「ザ・クリフ・バー」の床も、一角がガラス張りになっている。カクテルやワイン、昼下がりにはアフタヌーンティーも楽しめる B: ヴィラは1・2・3・5ベッドルームの種類があり、全17棟。750㎡以上のゆったり間取りを確保。プライベートプール付き

崖から突き出した先端、ガラスの底に立てば、足の届かずにインド洋、宙に浮いたような想像以上のスリルを味わえる異色のプール!

01 THE EDGE in Indonesia

崖から突き出したスリル満点のプール!

DATA
 ④Jalan Pura Goa Lempeh, Banjar Dinas Kangin, Pecatu, Uluwatu, 80364, Indonesia
 ☎+62-361-8470700
<https://www.theedgebali.com/>



赤いてまわれるほどの小さな島が多いモルディブにあっても、島を貫通したロングプールがあるのはココだけ。泳いで島を横断できる

03 FAIRMONT MALDIVES, SIRRU FEN FUSHI in Maldives

島を横断するプールに驚愕!

主 流は1島1リゾートのモルディブ。新しいリゾートがアイデアでしごぎを削る中、お目見えしたのがコチラ。なんと長さ200mものモルディブ最長のプールが、島を東西にぱっさりと貫いている。長さだけにとどまらず、ラグーンと繋がったようなインフィニティエッジや水中のヤシ林、ジャクジーなど、エリアごとにいろいろ仕掛けも用意。ラグーン寄りのプールサイドでは時間帯によりDJプレイも。

DATA
 ④Unit 2B Faamdheryrige Orchid Magu, Male Maldives, Shaviyani Atoll
 ☎+960 654-8888
<https://www.fairmont-maldives.com>



A: モルディブ北部のシャビヤニ環礁に位置。ヴィラはビーチや水上、サンライズやサンセットなど14タイプ。モルディブのモスクのような、アラビアンな意匠が随所に B: バリ島の「バンブーハウスプロジェクト」のエローラ・ハーディがデザインした、すべて竹材で造ったというプールサイドバー



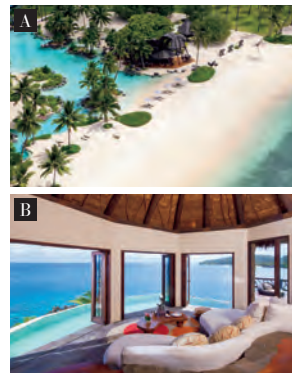
2000㎡のメインプール。ラッププールがガラス張りに。SNSで人気だが、超高級リゾートゆえ投稿することもステイタス!

02 LAUCALA ISLAND in Fiji

水中の美ボディが透けて見える!

フ イジーにおけるセレブ御用達のアイランドリゾート。熱帯雨林や切り立つ丘、美しいビーチなど、広大な敷地にわずか25棟のヴィラが立つ。各戸にプライベートプールは付いているが、人気は敷地中央にあるメインプール。3つのエリアのひとつ、25mのプールはシースルーなガラスのキューブ型。彼女の泳ぐ姿がばっちり見えるのも魅惑的だが、鍛え上げた自身の筋肉自慢をするにも最高のステージかも。

DATA
 ④c/o KPMG, Chartered Accountants, 10 BSP Suva Central, Renwick Road, Suva, Fiji
 ザ・リーディングホテルズ・オブ・ザ・ワールド
 ☎0120-086-230
<http://www.lhw.com/laucalaisland>



A: ロングビーチを見わたすメインプールは、一面に人工島もレイアウト。貝の形をモチーフにした、プールバーも併設 B: 椰子など天然の建材を使った、伝統的なフィジー様式のヴィラ。ハーブムーン形の入り江やヤシ林の合間などロケーションも多彩。こちらは広さ134㎡ある「ベニンシュラ・ヴィラ」

VAN

〈ヴァン〉には長く着続けたいジャケットがある。

品格と風合いにこだわれば ツイードは正統派が一番いい。

冬に纏うジャケットの選択肢として、ツイードのよさを見直してみてもいいだろう。寒さ厳しいスコットランドの狩猟服がルーツだけあって、冷えこむこれからの季節でもすこぶる暖かく、伝統素材ならではの風格も味方につけられる。とりわけ〈ヴァン〉が手掛けたものは、ディテールや仕立てもクラシカルなスタイルに徹しているので、着こなしの格を上げる効果も期待できそうだ。

写真＝野口貴司、正重智生 スタイリング＝中川原 寛 ヘア＆メイク＝松本 恵 文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子
photo: Takashi Noguchi, Tomoo Syoju(BOLL) styling: Kan Nakagawara(CaNN)
hair&make-up: Megumi Matsumoto text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima



伝統的なスタイルに回帰しながら
高い技術で着心地のよさを追求。

マチ付きポケットやエルボーパッチといった、伝統的なゲームジャケットのディテールが特徴的。採用したツイードは、イギリスの老舗ムーン社が手掛けたもの。伝統に裏打ちされた確かな品質を保ちながら、柔らかな風合いを実現している。軽快な背抜き仕立てなので、その着心地を十二分に堪能できる。

共地のパンツと合わせ、セットアップとして着用することもでき、よりクラシックな感じに。ゲームジャケットのディテールによってほどよいカジュアル感も印象づけられるので、クレイジーパターンやベストを合わせて、休日モードのジャケットスタイルを楽しむのも一興だ。ジャケット5万3000円、シャツ9800円、ネクタイ9000円、ベスト1万8000円、パンツ2万3000円、手に持ったコート4万9000円、ハンチング1万6000円(以上ヴァン/ヴァンジャケット)、その他はスタイリスト私物



生地は1837年から伝統的な手仕事を継ぐムーン社製。代名詞のツイードは、しなやかな風合いが魅力

CAGIANA

独創的な手法で快適さを実現した〈カジーナ〉。

長い出張で頼りになる 疲れを知らないオーダーメイド靴。

歩くことの多い出張時は、履き心地がよい靴にこだわりたい。そこでおすすめしたいのが〈カジーナ〉のス・ミズーラ（オーダーメイド）靴。特徴は、裏地を靴下のように縫製するボロネーゼ製法を採用し、足が包みこまれるような心地よい履き心地を実現したこと。さらにオンラインで注文後、購入者自身で計測するシステムが独創的と話題になっている。この靴なら、出張先での足取りも軽くなるだろう。

写真＝隈田一郎 スタイリング＝中川原 寛 文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子
photo: Ichiro Kumada styling: Kan Nakagawara(CaVN) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

NOWAKI

【のわき】

衝撃吸収に優れたビブラム社のタンクソールを採用したフルブローグ“野分”。ペロの内側にエラスティックを施すことで、スリッポンのような優しいフィット感を演出。紐なしの状態でも履くことも可能。

味と深みのある素材感のアップーは、100%のベジタブルタンニンでなめしたカーフレザー製。7万円～（カジーナ/ネイブレイン）



上：ペロと甲部を繋ぐように伸縮性のあるエラスティックを施すことで、紐なしでもフィット。中：靴の内側にあしらわれた鍵穴型の装飾は、ブランドを象徴する意匠となっている。下：専用の桐の箱も付属する。

松屋限定

SINONOME

【しのめ】

フォーマル色の強い内羽根式を採用した“東雲”は、セミブローグのストレートチップ。滑りにくく、耐久性に富むビブラムソールを採用。動きに合わせて甲部が自然に曲がるため、歩行中の疲労を軽減。

和紙布とウレタンを組み合わせたインソールで、ふかふかな履き心地に。吸汗速乾性も高い。松屋銀座限定。6万8000円～（カジーナ/ネイブレイン）

How to order?

注文後は、最初に送られてくる専用のフットメジャーセットで、購入者自身が足囲と足長を計測。そのうえで台紙の上で足先をスマホで撮影し、その画像と一緒にオンラインに登録するシステム。



Information

松屋銀座の5Fメンズフロアに、松屋限定の“東雲”を含む、〈カジーナ〉の新作15モデルの受注販売を行うポップアップストアが登場。開催期間は10/23(水)～11/5(火)。実際の新感覚の履き心地を体験しながら、足の採寸もできる絶好のチャンス。この機会に是非。

 Gastronomic City

NEW YORK*

NYのオススメ美食レストラン3店を訪ねる。

NYのレストランと聞いて、美味しいものを期待する人は少ないかもしれない。ところが、今は世界的な美食ブームを反映し、様々なジャンルのレストランが誕生。美食を目的に訪れるフーディが増えつつある。今回は異なるジャンルの3店をご紹介しながら、NYの最旬レストラン事情をレポートする。

取材・文=中村孝則 text:Takanori Nakamura

NYが美食の都市として注目されるようになったひとつのきっかけは、2016年のこと。この年に、私が日本チェアマンを務める“世界ベストレストラン50”のAwardがNYで初開催されたのであった。その翌年の同Awardでは〈イレブン・マジンソン・パーク〉が初の世界一に輝き、美食都市としてフーディたちに認知されるようになった。NYの魅力は、世界各国の伝統的な料理だけでなく、実験的でイノベティブなレストランを受け入れる風土があることだろう。今回紹介するNY郊外の〈ブルーヒル・アット・ストーンバーンズ〉などはその筆頭だろうか。このレストランは、いわゆるファーム・トゥ・テーブル（農場から食卓へ）と呼ばれる農場直結型レストランのお手本として知られているが、シェフのダン・バーバーは、食材の自家栽培、自家飼育による味や鮮度の追究だけでなく、土壌や生産方法、生育環境、あるいはオリジナル・シードの研究など、食に関わる社会問題をレストランから発信する先駆者としても高く評価されている。美味しく雰囲気がいいだけでなく、“美食の未来を考える”うえでも知的な美食体験ができるに違いない。ちなみに、現在“世界ベストレストラン50”では、28位にランクインしている。

ジャンルは全く異なるが、マンハッタンの〈コスメ〉は、今までにないモダンなメキシコ料理店として人気急上昇である。この店は、今年の“世界ベストレストラン50”で23位に入賞したが、メキシコ人女性シェフのダニエラ・イネスは、同Awardの“女性シェフ賞”をダブル受賞した。メキシコ料理の知られざる魅力を体験するだけでなく、日本にはないダイニングの楽しさを演出するので、是非訪れてみてほしい。最後に、最近ドキュメンタリー映画にもなった、〈ザ・カーライル・ア・ローズウッド・ホテル〉のレストランは雰囲気、格式ともに申し分ないので、押さえる1店としてご紹介して締めくくろう。



取材・文 中村孝則 美食評論家

1964年神奈川県山生まれ。ファッションからカルチャー、美食などをテーマに新聞や雑誌、テレビで活動中。主な著書に『名店レシピの巡礼修業』（世界文化社）がある。2013年より“世界ベストレストラン50”の日本評議委員長も務める。さらに、グラナパダーノとパルマハムの親善大使に任命されている。



DATA

630 Bedford Rd. Pocantico Hills, New York 10591
☎ +1 914-366-9600
<http://www.bluehillfarm.com/>



Blue Hill At Stone Barns

【ブルーヒル・アット・ストーンバーンズ】

ダン・バーバーが“食の未来”を追究する実験的レストラン。

シェフのダン・バーバーは、料理のクリエーションだけでなく社会活動家として高く評価されている。そのあたりは『食の未来のためのフィールドノート』（NTT出版）に詳しく書かれているので、ご興味のある方はご一読いただきたいが、機会があれば是非ご自身でレストランを訪ねてほしいと思う。

A：アミューズの一例。その日に自社畑で収穫された野菜や果実やハーブ類が、思いもよらぬ調理法で提供される B：ダン・バーバーは、米国『タイム』誌で“世界で最も影響力のある100人”にも選ばれた C：マンハッタンからはクルマや列車で約1時間弱。美しい田園地帯にある一軒家レストラン

The Carlyle Restaurant

【ザ・カーライル・レストラン】

世界のセレブを魅了する最高級ホテルの味わい。

マンハッタンの〈ザ・カーライル・ア・ローズウッド・ホテル〉は、ハリウッド・スターや歴代米国大統領、英国王室の御用達ホテルとして知られるが、レストランは宿泊者以外でも利用できる。料理はクラシックなフランス料理。セレブリティ気分も味わえる。



A：この日のランチコースのメインディッシュにセレクトした、ラム肉のひと皿。味わいのバランス、ボリューム感ともに満足する内容 B：前菜に選んだアスパラガスのスープ。こちらも軽やかな仕上げ C：格式のあるインテリアや内装

DATA

35 E. 76th St., New York, NY 10021
☎ +1 212-744-1600
<http://www.thecarlyle.com/>



Cosme

【コスメ】

女性シェフによる現代メキシコ料理店。

メキシコ料理をイノベティブな高級料理に仕立てた話題のお店。タコスなどメキシコの伝統料理をベースにした、ユニークな皿の数々は、ニューヨーク人にも大人気。店内はカジュアルな雰囲気でも注文できるので、グループで訪問するのもおすすめです。



A：こちらが“モーレ”と呼ばれる、メキシコ伝統料理をモダンに仕立てた一品。トウモロコシの粉を調理した付け合わせとともに B：メキシコ出身のダニエラは“女性シェフ賞”にも輝いた



DATA

35 E. 21st St., New York, NY 10010
☎ +1 212-913-9659
<https://www.cosmenyc.com/>

SUV? It's a Car Called CROSSOVER*

個性的なラテン系クロスオーバーが話題です。

簡単にいえば、乗用車とSUVのいいところ取りしたのがクロスオーバー。このジャンルが今とても元気なのが、ひと味違う個性を求めるならラテン系もいい。さて、その理由とは？

文=九島事務所 text: Kushima Office

SUVのラインナップが充実している昨今、特に激戦区になっているのがコンパクトクラス。ドイツ勢を筆頭に様々なモデルがひしめき合っている状況だが、どれも輸入車好きには親しみのあるメジャーブランドだけに、すでに所有されている方も多いのではないだろうか。

そんな中「変化球？」ともいえるクルマがある。ご覧の〈フィアット〉500Xと〈DS〉DS3クロスバックだ。そう、アンチドイツ車の方にはピッタリのラテン系ブランドのコンパクトSUVである。

その魅力はたくさんある。まずはこれを所有すると“通”っぽく見える。左ハンドルのマニュアル車乗り継いできたツワモノ的な印象だ。それに個性が強く、街でかぶる可能性が少ない。でもって、ひと目でお洒落感を伝えるインパクト大なデザイン。エクステリアもそうだが、インテリアは特にそれが強い。助手席に座ったとたん、誰もが「かわいい」とか「ステキ！」と口にするだろう。

さらにいえば当然走りが楽しい。ラテンのクルマならではの軽快で小気味のいい運転が楽しめる。まあ、そこはご自身でお試しいただくのが一番ですね。

といった、いいところだらけのクルマが、実は思いのほかリーズナブルで売られている。どちらもスタート価格は300万円前後。ドイツ車と比べると……かなりお得かと。どうですかの裏ワザ的クルマ選び。現ドイツ車オーナーの方も試しに乘ってみては？ 全員とは言いませんが、ハマる人にはきっちりハマります。



安全装備も充実。上のグレードのクロスにはアダプティブクルーズコントロールや自動ハイビームなども搭載



FIAT 500X

[フィアット 500X]

見てナンボ、走ってナンボの仕上がり。

グレードは2つでスタート価格は299万円から。(フィアット)500のデザインエッセンスを取り入れながらの仕上がりはさすが。大人5人が乗れる4ドアモデルを完成させた。外装同様インテリアがポップなのがミソ。今年の初マイナーチェンジで新エンジンを搭載。走りの楽しさもさらに高めている。税込み価格299万円(CIAO FIAT)



DS 3 CROSSBACK

[DS 3 クロスバック]

DS(ディーエス)という新たな高級車。

フランス製高級車復活の狼煙を上げた(DS)。(シトロエン)から派生した新ブランドとして高い注目を集めている。外装もそうだがダッシュボードやシートなど、乗りこむと、すべてのデザインがほかとは違う。ダイヤモンド型にレイアウトされたスイッチやエアコンの吹き出し口が独自の世界観を形成。税込み価格304万5000円~(DSコール)

ボディカラーは全8色。そのほかに3種類のルーフカラーを用意する。組み合わせでセンスアップをアピール!